

- コンピュータ演習 第7回配布資料 (1)
 - 連絡事項 (2)
 - 今回の内容 (2)
 - 今回の課題 (2)
- プレゼンテーションの作成(2) (2)
 - テキストボックスの挿入 (2)
 - 図形の挿入 (3)
 - オンライン画像の挿入 (3)
 - 図形をオンライン画像をグループ化する (5)
 - アニメーションの設定 (5)
 - アニメーションの効果のオプション、タイミング・速さなどを設定する (6)
 - アニメーションを削除する (7)
- リハーサル機能 (7)
 - スライドショーのリハーサル (7)
 - リハーサルあとのスライドショーの設定 (8)
- 第7回の課題：図とアニメを使ったプレゼンの作成 (8)
 - 課題の内容 (8)
 - 課題のポイント (9)
 - 課題の提出方法 (10)
 - ファイルの保存 (10)
 - 課題の提出 (10)
 - 課題の期限 (10)

コンピュータ演習 第7回配布資料

今回のテーマも、「**プレゼンテーション**」です。
今回は、アニメーションや場面切り替えなど、プレゼンテーションソフトの演出的な機能を実習します。

- イラストや図形を使った、視覚的効果のあるスライドを作成しましょう。
- アニメーションを使って、演出効果をつけましょう。
- (時間があれば) リハーサル機能を使って、スライドを自動的に再生しましょう。

連絡事項

この授業では、学習支援システムの「Moodle」で授業を進めていきます。出席の確認や、課題の提出などに利用します。

学内からだけでなく、自宅や外出先からでもアクセスできます。

- アドレス: <https://elearn.humans.hyogo-dai.ac.jp/>
- スマートフォンやタブレット端末でも利用できます。



今回の内容

1. プレゼンテーションの作成(2)
 - クリップアートの挿入
 - 図形（オートシェープ）の挿入
 - アニメーションの設定
2. リハーサル機能

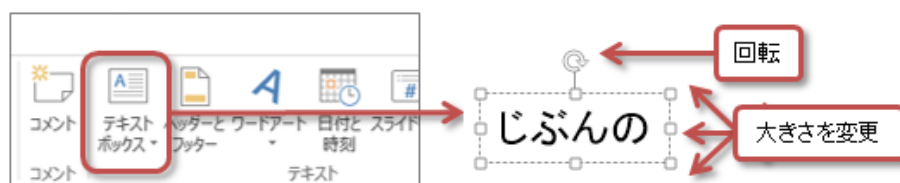
今回の課題

- 課題: 図とアニメによるプレゼンの作成
 - 提出期限：次回の授業開始まで

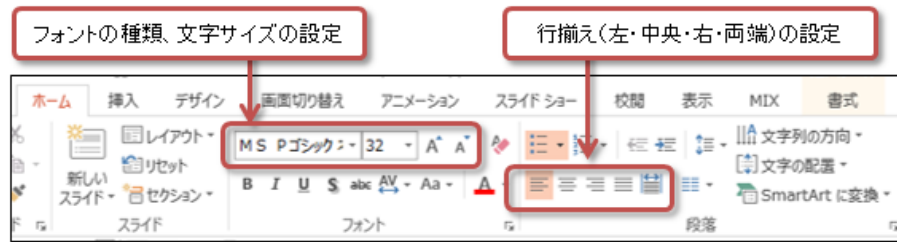
プレゼンテーションの作成(2)

テキストボックスの挿入


1. 「挿入」タブの「テキスト」メニューから「テキストボックス」をクリック（または、「ホーム」タブの「図形描画」メニューから選択）
2. カーソルが表示されるので、挿入したい位置をクリックして、文字を入力



- 必要であれば、「ホーム」タブ「フォント」メニューにあるボタンで、フォントの種類・サイズを設定



図形の挿入

- 「挿入」タブの「図」メニューから「図形」をクリック（または、「ホーム」タブの「図形描画」メニューから選択）
- 挿入したい図形をクリックして選択
- スライド上でマウスをドラッグすると大きさが選択でき、ドラッグし終わると図形が挿入される
 - 大きさを変更：四隅や上下左右にある「」をドラッグ
 - 移動：図形のなかをマウスでドラッグ
 - 回転：図形の上にある、丸い矢印をドラッグ
- 「描画ツール」の「書式」タブで、図形の塗りつぶしや枠線の種類・色・太さや効果、文字の塗りつぶしなどを設定



オンライン画像の挿入

- 「挿入」タブの「オンライン画像」をクリック
- 「画像の挿入」ウィンドウが表示されるので、「Bing 画像検索」の入力欄に、探したい写真・イラストなどのキーワードを入力し、「Enter」キーを押して検索する

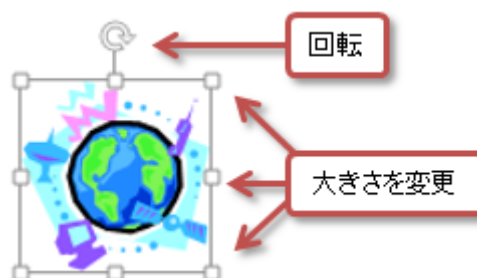


3. 検索結果が表示されるので、挿入したいオンライン画像を選択する
「すべてのWeb検索結果を表示」をクリックすると、ライセンス以外の画像が表示される



4. 「挿入」ボタンをクリックすると、スライドに画像が挿入される

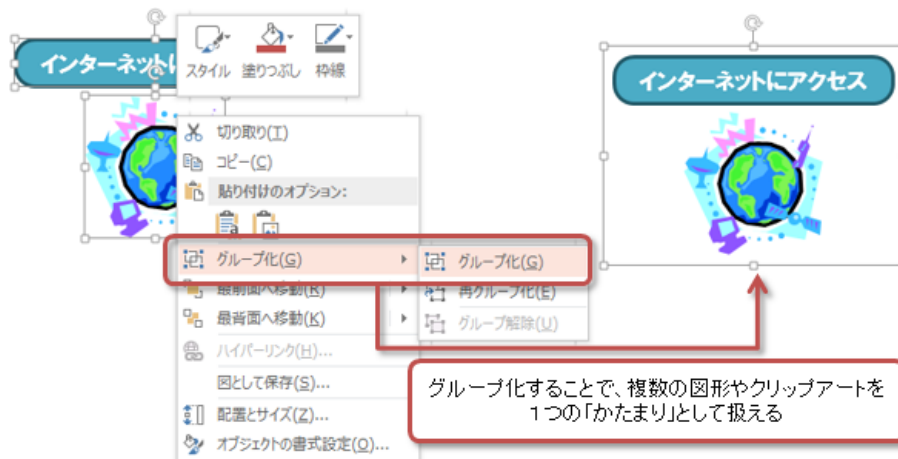
- 大きさを変更：四隅や上下左右にある「 」をドラッグ
- 移動：図形のなかをマウスでドラッグ
- 回転：図形の上にある、丸い矢印をドラッグ



図形をオンライン画像をグループ化する

複数の図形やオンライン画像をグループ化することで、ひとつのグループとしてとして扱うことができます。

1. 「Shift」キーを押しながら、グループにするクリップアート・図形をクリック（または、複数のクリップアート・図形を囲むようにドラッグ）
 2. マウスを右クリックして、「グループ化」を選択すれば、選択したクリップアートや図形がグループになる
- グループ化を解除するには、右クリックして、「グループ化」「グループ解除」を選択



アニメーションの設定

スライド上の文字や図形、クリップアートに、アニメーションを設定します。

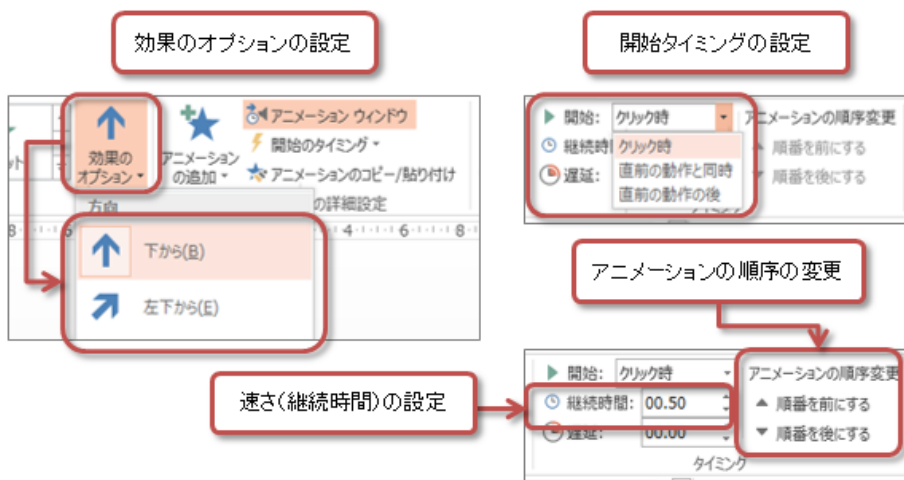
1. 「アニメーション」タブの「アニメーションの詳細設定」メニューの「アニメーションウィンドウ」をクリック
 2. アニメーションを設定したい文字や図形、クリップアートを選択する（複数選択も可能）
 3. 「アニメーション」メニュー、または、「アニメーションの追加」ボタンをクリック
- 開始：スライドに現れてくる効果
 - 強調：指定したものを強調して表示する効果
 - 終了：スライドから消えていく効果
 - アニメーションの軌跡：指定したものを特定の軌跡で動かす
4. メニューから「その他の効果」を選択すると、効果の一覧が表示されるので、選択して「OK」ボタンをクリック
 5. スライドのなかと右側のアニメーションウィンドウの一覧に、番号つきでアニメーションが登録される



アニメーションの効果のオプション、タイミング・速さなどを設定する

アニメーションを選択した状態で、その効果の設定や速さを設定します。

- 効果の設定（設定できないアニメーションもある）
 - 「アニメーション」タブの「アニメーション」メニューの「効果のオプション」をクリック
 - アニメーションする方向や種類などを設定できる
- 開始タイミングの設定
 - 「アニメーション」タブの「タイミング」メニューの「開始」を設定
 - クリック時：マウスをクリックしたときにアニメーションを開始
 - 直前の動作と同時：直前の番号のアニメーションと同時に開始
 - 直前の動作の後：直線の番号のアニメーションの後に開始
- 継続時間（速さ）の設定
 - 「アニメーション」タブの「タイミング」メニューの「継続時間」を設定
 - アニメーションをする時間を、秒単位で設定できる
- アニメーションの順序の変更
 - 「アニメーション」タブの「タイミング」メニューの「アニメーションの順序変更」を設定
 - 順番を早くする：アニメーションする順番がひとつ早くなる
 - 順番を遅くする：アニメーションする順番がひとつ遅くなる



アニメーションを削除する

設定したアニメーションを削除するには、次のどちらかの操作をします。

1. 右側のアニメーション・ウィンドウを使う方法

- アニメーション・ウィンドウの一覧から、削除したい番号のアニメーションを右クリック
- メニューから、「削除」を選択

2. 「アニメーション」タブのメニューを使う方法

- 「アニメーション」タブの「アニメーション」メニューの中から、「なし」の効果を選択

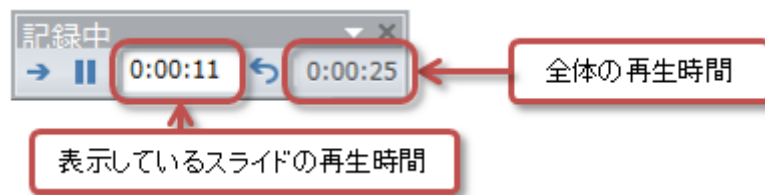
リハーサル機能

スライドショーのリハーサル

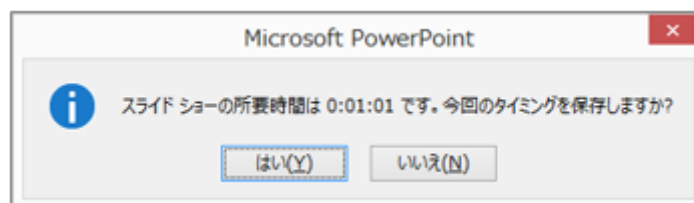
「リハーサル」機能を使えば、マウスをクリックしたタイミングが記録されるので、マウスやキーボードを操作しなくても、作成者が意図したタイミングで自動的にスライドショーが進行させることができます。

1. 「スライドショー」タブの「設定」メニューの、「リハーサル」をクリック
2. リハーサルが開始され、操作が記録される

- 画面の左上にタイマーが表示される（中央：そのスライドの再生時間、右：スライドショー全体の再生時間）

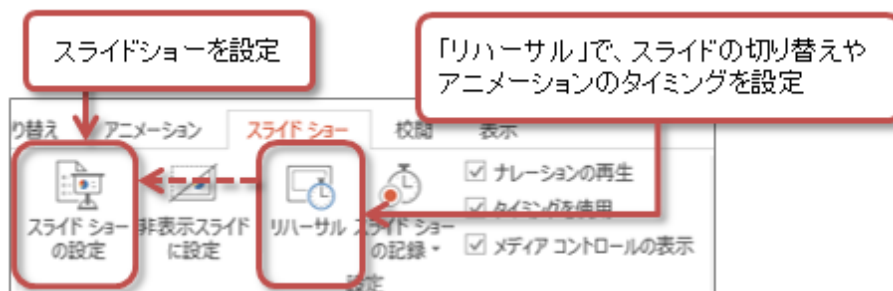


3. リハーサルが終わると、確認の画面が表示されるので、設定する場合は「はい」をクリック（やり直す場合は「いいえ」をクリック）

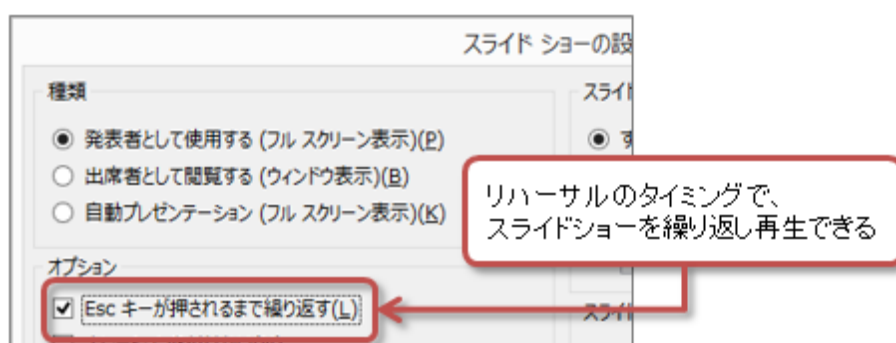


リハーサルのあとのスライドショーの設定

リハーサル機能で、タイミングを設定したら、その設定で繰り返しスライドショーを行うように設定します。



1. 「スライドショー」タブの「設定」メニューの、「スライドショーの設定」をクリック
2. 「オプション」に中の「Escキーが押されるまで繰り返す」をチェック



3. 右下の「OK」ボタンをクリック

第7回の課題：図とアニメを使ったプレゼンの作成

課題の内容

今回の課題は、「図形とアニメーションを利用したプレゼン」を作成します。

今回のプレゼンのテーマは、「私の自己紹介」とします。自分の地元（出身地）の情報をまとめたり、学生の間でやってみたいことのランキング、行ってみたい場所（観光地）などを表現します。次の構成で、スライドを作ってください。

- 1枚目（レイアウト：タイトルスライド）
 - タイトル：私の自己紹介
 - サブタイトル：授業の日付、学籍番号、氏名
- 2枚目（レイアウト：タイトルとコンテンツ）
 - タイトル：はじめに
 - あなたの基本情報（名前とふりがな、所属学部学科、好きなもの）
 - 「自己紹介のポイント」というテキストボックスを作成
 - 「私の出身地」「やってみたいこと」「行ってみたい場所」を図形で表現
 - アニメーションを設定

- 3枚目（レイアウト：タイトルのみ）
 - タイトル： **出身地は「 」（ は自分の地元）**
 - 「観る」「食べる」「遊ぶ」「知る」「体験する」の5つのうち、2つのポイントで地元の情報を紹介
 - 図形とテキストボックスで具体的に説明
 - オンライン画像で関連する写真を紹介
 - アニメーションを設定
- 4枚目（レイアウト：タイトルのみ）
 - タイトル： **やってみたいこと（ は自分の地元）**
 - 学生の間にはやってみたいこと上位5つをランキング形式で紹介
 - 図形とテキストボックスで具体的に説明
 - アニメーションを設定
- 5枚目（レイアウト：タイトルのみ）
 - タイトル： **行ってみたい場所**
 - 学生の間に行ってみたい場所を紹介（国内外を問わない）
 - 図形とテキストボックスで、その場所の説明と交通アクセス（最寄り駅から）を説明
 - オンライン画像で関連する写真を紹介
 - アニメーションを設定
- 6枚目（レイアウト：タイトルのみ）
 - タイトル： **おわりに**
 - 3枚目～5枚目で説明した内容3つを簡潔にまとめる
 - 図形とテキストボックスで、3つのポイントを説明
 - アニメーションを設定

課題のポイント

それぞれのスライドには、次に指定する操作・設定がされていることとします。

1. すべてのスライドでデザインやレイアウトを統一して設定する
 - 設定はを自由に選択してよい
2. フォントや文字の大きさ・色などは、すべてのスライドでできるだけ統一
 - 大きさや色は、自由に選択してよい
3. アニメーションは設定しすぎない
 - シンプルで、単純に（「KISSの原理」で:Keep it short and simple.）
4. 授業中に説明があれば、次の設定も行うこと
 - リハーサル機能の利用（スライドショーを1分程度でするように設定）

また、デザインやレイアウトの5つの法則にも注意してください。

- [法則1] 余白を十分にとる
 - 余白を十分にとったゆとりのある配置で、見やすく読みやすくする
- [法則2] 揃えて配置する
 - 文字や図形などを意識的に揃えて配置し、きれいに見せる
- [法則3] グループ化する
 - 関連する内容同士を近づけて、わかりやすい構成にする
- [法則4] 強弱をつける
 - 内容の重要性に応じて目立ちやすさを変えて、パッと見てわかるようにする
- [法則5] 繰り返す
 - プレゼン内で同じパターンを繰り返して、統一感をもたせる

課題の提出方法

ファイルの保存

- ファイル名：「0521」+「学籍番号」+「.pptx」を設定（半角文字で）
 - 例：学籍番号がs2241000の場合、ファイル名は「0521s2241000.pptx」

課題をファイルに保存するときには、次のように操作してください。

1. 「ファイル」タブをクリックして、「名前を付けて保存」を選択
2. 保存する場所に「このPC」を選択した後、「参照」をクリック
3. ウィンドウが開いたら、保存する場所（「デスクトップ」や「ドキュメント」などのフォルダ）を選択して、指定されたファイル名を入力する
4. 「保存」ボタンをクリックすると、ファイルに保存される

課題の提出

保存できたら、Moodleの授業のコースにある提出先へアップロードして、課題を提出します。

1. 『第7回の課題』をクリック
2. 「提出物をアップロード・入力する」ボタンをクリック
3. 「ファイル提出」の中にある「ここにドラッグ&ドロップして...（省略）」という場所に、ファイルをドラッグ&ドロップ
4. ファイルが登録されたら、「この状態で提出する」ボタンをクリックすれば、提出完了！

課題の期限

- 次回の授業開始時間までとします。

- 提出期限を過ぎても、必ず提出すること（あまり遅すぎると成績に影響する場合があります）。